



令和7年度 北海道南幌養護学校グランドデザイン



学校教育目標

一人一人が力と個性を発揮し 社会で豊かに生活する力を育む

【育てたい児童生徒像】

- 健康で たくましい 児童生徒
- 仲良く 助け合う 児童生徒
- 自ら 学ぶ 児童生徒

北海道
教育の
基本理念

自立
共生

校訓
健康
協力
努力

目指す学校像

子どもが主体の学校

児童生徒がいきいきと学び 育ち合う学校

- 一人一人の学びを確実に育む 学校
- 保護者・地域と連携・協働する 学校
- 児童生徒・保護者・地域に信頼される 学校

目指す教職員像

- 教育的愛情と高い人権意識をもち続ける教職員
- 専門性に基づいた教育を推進する教職員
- 学び合い、高め合いながら協働する教職員
- 保護者・地域と連携・協働する教職員

学部目標

小学部

健康な生活を送り、学習基盤をつくるための基本的な知識、技能を学び、多くの経験、体験をとおして、自分の気持ちを表現しながら友だちや身近な人と関わる。

中学部

健康で安全な生活を送り、知識や技能を広げ、経験や体験を基に、自ら考え判断する力と表現する力を発揮し、仲間を思いやりながら助け合ったり協力したりする。

高等部

様々な経験をとおして、知識や技能を深め、自己選択・自己決定・自己表現できる力を高め、課題解決しながら学び、多様な他者と協働する。

寄宿舎

各学部、家庭及び地域等との連携を図り、日常の集団生活を通じて舎生の実態を把握し、意図的・組織的な生活支援を行い、基本的な生活習慣、社会性、自主的な生活態度を育成する。

令和7年度 重点目標

自分らしく学び 育ち合う

～ 一人一人のよさと可能性を最大限に育む教育 ～

一人一人のよさと可能性を
最大限に育む 授業づくり

- キャリア教育の視点に立った「個別の指導計画」の作成
- 学部間の系統性・連続性のある教育
- 個別最適な学びと協働的な学びの充実
- ICTを活用した学びの充実
- 心身の健康・安全に関する教育

安心・安全な
教育環境づくり

- 尊重し合い、育ち合う学級・寄宿舎
- 安全、適正な教育環境の整備
- 保護者・地域との連携による危機管理体制の充実
- 計画性・透明性のある予算執行
- 学び合い、協働する教職員

保護者・地域と
連携・協働する学校づくり

- 保護者・地域との連携・協働の推進
- コミュニティ・スクールをとおした社会に開かれた教育
- ホームページの充実による教育の発信、共有
- センターの機能の充実
- 共生社会の形成、SDGsへつながる教育

教育の質を高める業務改革 (持続する働き方改革)

1. 会議の精選・効率化
2. 業務の効率化・平準化
3. 授業準備・教材準備の効率化
4. 勤務時間を意識した働き方
5. コアチームによる教職員主体の推進